

パーキンソン病のリハビリ 「LSVT」とは？

LSVT® LOUD & BIG

(Lee Silverman Voice Treatment)

アメリカで考案された、特にパーキンソン病患者様の「言語障害」や「運動障害」に効果が期待される訓練法です。全世界でパーキンソン病患者の治療の一助となっています。

LSVT® LOUD

LSVT LOUDは、パーキンソン病(PD)およびその他の神経学的状態を持つ人々のための効果的な言語療法です。

LSVT® BIG

LSVT BIGは、パーキンソン病(PD)を持つ人々がより正常に体を使用できるようにトレーニングします。短期間の入院による集中したリハビリを受けられます。

パーキンソン病に対する 新しいリハビリテーション



ACCESS



高松協同病院の理念

目的理念 あなたの笑顔が、私たちの喜びです

行動理念

- 一つ 私たちは、「命は平等」の立場から、差別なくサービスを提供します(人権の視点)。
- 一つ 私たちは、患者・利用者の願いを良く聞き、療養計画を共有し、チーム医療で“全人的”(そのひとらしい)な医療・福祉サービスを提供します(医療サービスの視点)。
- 一つ 私たちは、医療・介護・地域との連携で切れ目のないサービスを提供します(地域連携の視点)。
- 一つ 私たちは、誰でも気軽に相談できる病院になります(利用者寄り添う視点)
- 一つ 私たちは、絶えず知識・技術を向上させ人間性を持った専門職となって、より良いサービスを提供します。私たちは協力して職員が働きやすい環境を作ります(職員教育の視点)
- 一つ いつでも誰もが安心して利用できる社会保障制度の拡充に努めます。いのちを大切にし、平和を守ります(社会保障・平和の視点)

詳しくはぜひお問合せください。

☎ (087) 833-2330

FAX (087) 833-2880



香川医療生活協同組合 〒760-0080
高松協同病院 香川県高松市木太町4664番地

病床数 85床 (回復期リハビリ病棟)



香川医療生活協同組合
高松協同病院



パーキンソン病のリハビリ
「LSVT」

パーキンソン病に対する取り組み

香川県ではパーキンソン病に対するリハビリテーションプログラムに特化した施設は少なく、自宅・地域への復帰を支援する医療はまだ不足しているという現状があります。そのような現状の中、パーキンソン病患者様を対象とした短期入院による集中型リハビリテーションの効果が報告されています。当院ではいち早くそのシステムを取り入れ、回復期病棟ならではのノウハウを活かしながら集中的なリハビリテーションを提供してまいりました。

パーキンソン病の代表的な症状

手足が震える(振戦)

筋肉がこわばる(筋固縮)

バランスがとりにくくなる(姿勢反射障害)

動きが鈍くなる(無動、寡動)

薬物療法
(L-dopa)

神経外科的療法
(DBS-STN)

音声および
身体運動訓練

LSVT®が特に
効果的とされています。

一日のスケジュールの一例

AM

8:00

朝食

栄養士の考えた
栄養バランスの
優れた美味しい
食事です!

9:00

理学療法

大きな動作で「すくみ足」の改善や、筋力訓練、体力訓練を行います。

12:00

昼食



PM

13:00

言語療法

発生しにくい音を大きくはっきりと発生する練習を行います。

15:00

作業療法

更衣、入浴、家事動作など、日常生活での動作の改善を図ります。

18:00

夕食



LSVT® BIG

大きな動きや

大きな動作を習得します!



LSVT® LOUD

大きな発声や

嚥下機能を改善します!



訓練内容

- ・ 1回60分のセッション
- ・ 週に連続4日を4週間で16回(4/W×4W)
- ・ 毎日の効果持続の為に宿題
- ・ 入院期間は1ヶ月

対象者

- 1) 症状が安定している(内服調整ができています)
- 2) リハビリや自主トレーニングに意欲的である
- 3) 短期集中入院、リハビリで改善が見込まれる
- 4) パーキンソン病で主治医より紹介をして頂ける方

ご相談は「総合相談室」まで
(8:30~17:00)

087-833-2330(代表)

087-833-2510(直通)

毎日
楽しく
上達!!